

平成22年度
事業報告書
収入支出決算書



社会福祉法人京都市西京区社会福祉協議会

目 次

☆ 事業報告

I. 概 括【福祉をとりまく動向】	1
II. 重点課題の取組	2
III. 事業の概要	5
1. 法人運営及び区社会福祉協議会基盤の強化	5
2. 学区社会福祉協議会活動の推進	7
3. ボランティア活動の発展	11
4. 地域福祉ネットワークの強化	15
5. 当事者の支援と組織化・育成援助	21
6. 生活福祉相談の推進	23
7. 区民への福祉サービス事業の実施	23
8. 啓発活動の推進及び福祉情報の提供	26

☆ 収入支出決算書

I. 資金収支計算書（総括）	29
1. 法人運営事業経理区分	32
2. 学区社協支援事業経理区分	35
3. 在宅福祉サービス事業経理区分	38
4. ボランティアセンター事業経理区分	41
5. 共同募金配分金事業経理区分	44
6. 地域福祉権利擁護事業経理区分	47
II. 事業活動収支内訳表	50
III. 固定資産管理台帳	55
IV. 貸借対照表	56
V. 財産目録	58

平成22年度 事業報告書

I. 概 括【福祉をとりまく動向】

さる3月11日発生 of 東北地方太平洋沖地震は、大津波をともしない、国内の広範な地域に甚大な被害をもたらしました。今なお全く予断を許さない原子力発電所の極めて深刻な事態は、私たちの生活を根底から問い直させる意味をもっております。

「現代」という時代、私たちを取り巻く環境は、高度経済成長に象徴される進歩発展の陰で、家庭、地域社会、企業等の相互扶助機能が急速に力を失ったことと強くかかわりがあります。

社会保障・社会福祉の仕組みは、さまざまな福祉課題・生活課題に対応すべく、充実、発展をし、現在も、子ども、障がい、介護等の各分野で制度の見直しが行われています。今後は、安定した制度の確立とともに、ニーズの変化に対応するために、サービスの縦割りを改善し、柔軟性を確保することが重要です。基本的な福祉サービスは公的なサービスで対応する原則を踏まえつつ、住民相互の助け合いが必要なケースや潜在的なニーズの問題、制度の谷間や複合的な問題などに対して、新たな支え合いの仕組み(共助)の拡大・強化が求められています。

社会福祉協議会は、その地域福祉を推進する中核的団体として“誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり”を進めています。

西京区社会福祉協議会のこの一年

本会では、京都市、京都市社会福祉協議会の動向を踏まえ、第2期西京区地域福祉活動計画を活動の基本に置き、より区民の目に見える地域福祉事業の充実に努めました。

①第2期西京区地域福祉活動計画～福祉のまちづくりプラン～が策定から3年目になります。これまでの取組を継続しつつ、新たに学区の居場所づくりの取組や地域と学校が協働して関係を深める福祉教育等をすすめ、内容の取組みを充実し活動をすすめてまいりました。

②区民の権利擁護を目的にした「福祉総合相談窓口」としての役割を充実させ、地域住民からの多様な生活に関する相談に対応しました。

③地域福祉権利擁護事業は、認知症高齢者、知的障がいのある方、こころに病を抱えている方の利用希望が増加しました。日常生活での金銭管理、郵便物の管理、福祉サービス利用援助など、自立した生活がおくれるように支援員と協力して推進しました。

④健康すこやか学級事業は、学区独自の取組も含め昨年を引き続き、本年度も全学区において実施することができました。本事業をさらに発展させるために一定の見直しを行い、適正な運営に努めました。

⑤西京区総合防災訓練では、ボランティアグループや関係機関の連携により、西京区内の

要配慮者に対して災害時における適切な支援ができるよう訓練を行いました。また、要配慮者自身も災害時に想定される活動を模した訓練に参加し、支援されるだけでなく、支援する側としての関わり方を模索する初めての訓練を実施しました。

Ⅱ. 重点課題の取組

学区社会福祉協議会の行う活動、各福祉分野の当事者団体、関係団体、福祉施設、行政機関とのネットワークを強化促進し、以下の重点課題に取り組み「誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくり」の実現のための活動を行いました。

1. 地域福祉活動を推進するための財源確保

独立した事務所となって3年が経ち、ボランティアグループや関係団体の方をはじめ、多くの方々に来所して頂き、相談などを受け付けることができました。

また、本会が実施する事業・活動費の大部分を占める共同募金配分金については、募金活動において積極的に声かけを行い、賛助会員募集活動については、事業・財政検討委員会において検討を行い、学区社会会長会議で情報交換を行い、募集活動に工夫を行いました。目標額を達成することはできませんでしたが、世界的な経済危機に見舞われるなか、多くの方にご支援いただくことができました。今後も引き続き、地域福祉活動を支える貴重な財源の確保のため、区民にとって必要な団体として理解を得られるよう努めていきます。

2. 学区社会福祉協議会活動の推進

区内17学区社会福祉協議会では、「小地域福祉活動総合推進事業」を活動の柱とし、閉じこもりがちな高齢者、独居高齢者、障がいのある方などの地域行事への参加促進や共同事業の実施、子育てサロンの運営など様々な地域福祉活動に取り組んでいます。

今年度は、誰もが気軽に集える居場所づくりの取組が、新たに3学区ではじまりました。そして、学区内各種団体との連携のもと、災害要配慮者・要援護者支援の取組、マップづくり等を行なうパイロット事業もはじめています。

また、学区活動の大きな位置づけとなっている、高齢者の社会参加促進、介護予防を中心とした「健康すこやか学級事業」についても、地域特性や取組方法に工夫を凝らすことにより、実施回数は着実に増えました。

3. ボランティア活動の発展

市民の声をより一層反映したボランティアセンター運営ができるよう、西京区ボランティアセンター運営委員会を設置し、事業内容の評価・検討に取り組みました。

また、西京区ボランティアグループ連絡会や当事者グループ、福祉施設等と連携し

て、「書いて伝えるボランティア講座」や「夏休みキッズボランティア」など多くの事業を実施し、区民に福祉やボランティア活動について学び、共生の心を育む機会を提供しました。また、西京区総合防災訓練では、障がいのある方など、当事者を主体とした訓練を実施し、互いに支え、助け合う訓練を実施しました。

また、ボランティアセンター広報紙「ぼらぼらアンテナ」を発行し情報提供を行いました。

平成23年度においては、3月11日発生の東北地方太平洋沖地震の大災害を受けて、西京区において未整理となっている、災害ボランティアセンター関連事業に早急に取り組む必要があります。

4. 地域福祉ネットワークの強化

「西京区子育て支援ネットワーク連絡会」では、子育て中の親子や児童に関わる施設の職員、民生児童委員などを対象にした子育て講演会や研修会を行い、子育て支援関係者への支援充実に努めました。

また、高齢者の孤立防止や介護予防等、地域における高齢者福祉推進を図るために、地域包括支援センター運営協議会、地域包括支援センター会議、学区ごとに行われている地域ケア会議、認知症地域ケア協議会などに参画しました。

障がい児者分野のネットワークとして、「西京障害児者地域生活支援ネットワーク会議」では、関係機関・サービス提供事業所などとともに研修交流会を実施しました。

さらに、「心の病がある人が地域で安心して暮らせるようにする会」では、出会いとふれあい交流の場をテーマに「小さな秋のこころまつり」を実施しました。昨年度同様にスポーツを通じて当事者と参加者の交流を促進しました。当日は当事者からの体験発表もあり、心の病について、当事者が抱える生活のしづらさについて理解を深めました。

今後は、これらのネットワークがお互いに連携し、高齢者でも、障がいのある方でも、子育て中の家族でも、「誰もが安心して生活できるまち 西京区」の実現について検討する必要があります。

5. 当事者団体の支援と組織化・育成援助

京都市内で最初の介護者家族の会として発足した西京介護者の会「虹の会」では、発足後16年を迎え、介護保険制度創設など環境の変化にあわせて、介護者家族の会に期待される役割、会員の想いを確認することを重点に取り組みました。

また、共同募金配分金の一部を使った助成を通じて、当事者団体の活動の充実を支援しました。一般公募制の助成事業を継続することにより、これまで把握をしていなかった団体情報の把握・支援を行っていきます。

6. 相談機能の強化

低所得、高齢者、障がい者世帯を対象とした生活福祉資金貸付事業では、西京区は市内でも多い区に属しており、貸付後の償還管理件数も多くあります。社会情勢の変化・制度改正により、相談件数は増加し続けています。関係機関、他貸付資金との調整をしつつ、丁寧な対応を行ないました。

その他、区民が抱えている困りごとに対しても総合的な相談窓口として、随時、相談受け付け・対応を行いました。今後、総合相談事業をより充実していくために、学区社会福祉協議会、区内の専門機関、行政機関等との連携を強化していきます。

7. 地域福祉権利擁護事業の推進強化

地域福祉権利擁護事業では基幹的社会福祉協議会として、福祉事務所、保健所、地域包括支援センターをはじめとする関係機関との連携を密にしながら、区内で生活されている判断能力に不安がある方に対しての相談援助、日常生活支援の強化を行ないました。利用件数は年々増加しています。

また、地域福祉権利擁護事業広報紙「生活支援員新聞」を通じて情報提供を行いました。

Ⅲ. 事業の概要

1. 法人運営及び区社会福祉協議会基盤の強化

(1) 諸会議の開催

正副会長会議をはじめとする諸会議を開催し、法人運営並びに事業・財政に関して協議・決定を行いました。

1) 正副会長会議（12回）

開催日	議題・内容
4月9日	①平成22年度主要事業、行事予定について ②平成22年度第1回学区社会福祉協議会会長会議の開催について ③共同募金配分金一般公募の申請用紙の配付開始について
5月7日	①平成21年度事業報告並びに一般会計収入支出決算について
6月7日	①学区社会福祉協議会会長会議の開催について ②地域福祉権利擁護事業進捗状況 ③平成22年度4月度の区社協会計月次報告について
7月2日	①平成22年度共同募金配分金審査会結果報告について ②学区社協活動交流会並びに活動者交流懇談会の開催について ③第18回西京区社会福祉大会の記念講演講師について
9月6日	①平成22年度西京区内敬老会について ②平成22年度第2回理事会の日程調整について ③平成22年度第3回学区社協会長会議の日程調整について ④第2期西京区地域福祉活動計画評価委員会委員候補について ⑤第18回西京区社会福祉大会記念講演講師について
10月4日	①平成22年度第3回学区社協会長会議の内容について ②平成22年度第2回理事会について ③障害児レクリエーションについて
11月10日	①第18回西京区社会福祉大会記念講演講師について ②西京区ボランティアセンター運営委員会開催について
12月6日	①第18回西京区社会福祉大会記念講演講師について ②平成23年京都市社会福祉大会における市長表彰被表彰者について ③平成23年京都市社会福祉大会における市社協表彰被表彰者について
1月12日	①平成22年度第3回・4回理事会について ②平成22年度第2回評議員会について ③平成22年度第3回学区社協会長会議の日程調整について
2月4日	①平成22年度第3回・4回理事会について ②平成22年度第2回評議員会について ③平成22年度第3回学区社協会長会議について
3月4日	①第18回西京区社会福祉大会、西京福祉フェスタについて ②共同募金配分金助成事業要綱について
3月18日	①平成22年度第5回理事会・第3回評議員会について

2) 理事会（5回）

開催日	議題・内容
5月25日	①平成21年度事業報告に関する承認について ②平成21年度一般会計収入支出決算に関する承認について ③役員交代並びに職員の異動に伴う評議員の選任について

	③職員給与規程の改正について ④育児休業及び育児短時間勤務②に関する規程の改正について
10月18日	①役員交代に伴う評議員の選任について ②本会会員入会の承認に関する件について ③事務局職員就業規則並びに事務局準職員就業規則の改正について ④職員給与規程の改正について ⑤育児休業及び育児短時間勤務に関する規程の改正についてえ
2月15日	①第2号会員西京区民生児童委員会改選に伴う評議員の選任について
2月15日	①役員交代に伴う副会長の選任について
3月29日	①平成22年度一般会計収入・支出第2次補正予算（案）に関する承認について ②平成23年度事業計画（案）に関する承認について ③平成23年度一般会計収入・支出予算（案）に関する承認について ④事務局職員就業規則並びに事務局準職員就業規則の改正について ⑤職員給与規程の改正について

3) 監事会（1回）

開催日	議題・内容
5月12日	①平成21年度事業報告について ②平成21年度一般会計収入支出決算について ③監事監査報告書について

4) 評議員会（3回）

開催日	議題・内容
5月25日	①平成21年度事業報告に関する承認について ②平成21年度一般会計収入支出決算に関する承認について ③第4号会員社会福祉事業団体並びに第5号会員社会福祉関係団体代表者交代に伴う理事の選任について
2月15日	①第2号会員西京区民生児童委員会改選に伴う理事の選任について
3月29日	①平成22年度一般会計収入・支出第2次補正予算（案）に関する承認について ②平成23年度事業計画（案）に関する承認について ③平成23年度一般会計収入・支出予算（案）に関する承認について

5) 共同募金配分金審査委員会（1回）

開催日	議題・内容
6月29日	①平成22年度福祉事業・ボランティア・NPO 応援活動助成事業審査について ・福祉事業・関係団体（申請数：15） ・ボランティアグループ（申請数：15） ・当事者グループ（申請数：24） ・NPO（申請数：1）

6) 事業・財政検討委員会（1回）

開催日	議題・内容
9月9日	①賛助会費について

(2) 地域福祉の財源造成

①賛助会員の加入促進

本会をはじめ学区社会福祉協議会の活動について理解や関心を区民に広げるとともに、その活動財源を醸成するために、賛助会員の募集活動を行いました。世界同時不況による雇用不安や年金問題、医療制度改革など区民が生活を営んでいくのに直接影響を与える課題が大きく取り上げられるなか、目標額を達成することはできませんでしたが、区民の皆様の暖かいご支援をいただきました。今後も、区民のご理解、ご協力を得られるように、賛助会費募集チラシに会費活用方法や学区社会福祉協議会活動の取組みを明記し、地域福祉の推進に有効に活用したことが分かるよう、工夫を継続していきます。

【募集期間】 平成22年12月1日～平成23年2月末日

【総 額】 12,270,066円

②共同募金運動の推進

赤い羽根共同募金運動は、戦後復興中での助け合い活動をきっかけに募金活動を継続して実施していただいている事業です。現在は、ボランティア・NPO・市民活動の育成援助や乳幼児と親の子育てサロン活動、障がいのある方との共同事業等、地域福祉事業の開発や発展にとって重要な財源となっています。毎年10月から始まる共同募金運動においては、前年度に配分を受けた団体へも参加呼びかけを行い、啓発活動を行いました。また、区民の理解を得られるようチラシに活動の写真を掲載するなど、使途が明確にわかるように工夫し積極的に取り組みました。

今後も引き続き、地域福祉活動の推進に対し、区民の理解と協力が得られるように役職員の連携と区民への働きかけの一層の努力が必要と考えます。

【募集期間】 平成22年10月～平成22年12月

【総 額】 11,880,367円

2. 学区社会福祉協議会活動の推進

(1) 学区社会福祉協議会会長会議の開催（4回）

◇開催日 4月26日

会 場 西京区役所2階中会議室

議 題 ①健康すこやか学級事業に関する件について

②小地域福祉活動総合推進事業に関する件について

③学区社会福祉協議会事業助成金等振込先等の確認について

◇開催日 6月17日

会 場 西京区役所2階中会議室

議 題 ①平成22年度学区社会福祉協議会基本助成金について

②平成22年度小地域福祉活動総合推進事業助成金について

③平成22年度健康すこやか学級事業の学区別実施計画について

④学区社協報告・交流

⑤報告－「市区社協役員セミナー」「学区社協活動交流会」

◇開催日 10月6日

会 場 西京区役所2階中会議室

議 題 ①平成22年度健康すこやか学級事業に関する件について

②平成22年度賛助会員募集に関する件について

- ③社協フェスタについて
- ④市区社協合同広報紙及び「陽だまり通信」発送先等の確認について
- ⑤学区社協報告・交流

◇開催日 2月28日

会 場 西京区役所2階中会議室

- 議 題
- ①健康すこやか学級事業に関する件について
 - ②桂徳学区パイロット事業の取り組みについて
 - ③小地域福祉活動総合推進事業の報告様式について
 - ④ボランティア保険について

(2) 小地域福祉活動総合推進事業の実施促進

①地域を知る活動

地域住民の福祉課題の状況等を把握し、問題解決に向けて計画的に実践していく基礎づくりの活動

【要援護者台帳の作成・整備】(9学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡東、檜原、松尾、桂坂、福西

②住民参加を図る活動

地域における福祉活動を定着させていくために、多くの人に福祉にかかわる機会の提供や啓発を推進していく活動

【地域ボランティアの養成・組織化】(15学区)

桂、桂川、桂東、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

【福祉協力員(福祉委員)の設置】(13学区)

桂、桂川、桂徳、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里

【広報紙の発行】(16学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

③学びあう活動

活動の質を高めるために、役員・ボランティア・学区民等のさまざまなレベルにおいて福祉についての研修や体験を深めていく活動

【地域福祉や課題別の理解促進のための活動】(16学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、桂坂、新林、境谷、福西、大原野

【手話教室や車イス講習会等の実技講習】(7学区)

桂、松尾、松陽、嵐山東、桂坂、新林、大原野

④ふれあう活動

福祉課題を抱える当事者同士、あるいは当事者と役員・ボランティア・学区民等の交流を通して、地域の中でのふれあいを促進していく活動

【当事者の交流活動(会食会、茶話会、レクリエーション等)】(17学区)

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新

林、境谷、福西、竹の里、大原野

【当事者との交流・懇談会】（7学区）

川岡、檜原、松尾、松陽、桂坂、新林、福西

【当事者の地域行事への参加促進】（15学区）

桂、桂川、桂東、川岡、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

【世代間交流活動】（13学区）

桂、桂川、桂東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、大原野

【福祉施設との交流活動】（15学区）

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、大枝、桂坂、新林、境谷、大原野

【当事者の会づくり・支援】（6学区）

桂、桂川、檜原、松尾、桂坂、新林、福西

⑤ 支えあう活動

支援を要する区民に対して、住民の支えあいの一環として、相談や問題解決等、可能な範囲での生活支援をおこなうとともに、社会的課題を認識・共有していく活動

【寝具クリーニングサービス活動】（17学区）

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

【ふれあい型配食サービス活動】（7学区）

桂、桂東、檜原、松尾、嵐山東、新林、福西

【福祉等の相談会活動】（4学区）

桂東、松尾、新林、福西

【外出支援、家事支援等の生活支援活動】（7学区）

桂、桂川、檜原、松尾、桂坂、福西、大原野

（3）健康すこやか学級事業の実施総会

昨年に引き続き、全学区社会福祉協議会での実施ができました。介護予防型に転換した取り組み内容を強化するために、学区社会福祉協議会の役員やボランティアに簡単な健康チェックに関する知識を提供する場として、関係機関とともに研修会を開催しました。

また、各学区社会福祉協議会の活動内容の情報交換、活動に関わるスタッフ・関係機関との顔つなぎを目的に、交流会を実施しました。

【実施学区】（17学区）

桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、嵐山東
大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

【学区社協活動交流会】

◇開催日 8月27日

会 場 京都エミナース 金閣の間

内 容 (第1部)

基調講演：午後3時10分～午後3時50分

テーマ：健康すこやか学級の活動を拠点に、

地域の福祉力を高めよう

岡崎祐司氏（佛教大学社会福祉学部教授）

グループワーク：午後3時50分～午後5時

テーマ 健康すこやか学級の活動を中心に

地域の福祉力を高める

講 評 岡崎祐司氏

(第2部)

懇談会

(4) 「西京区福祉のまちづくり学校」の開催

住民参加による地域福祉活動の推進に重点を置き、地域で福祉活動を推進するための基礎的な知識を提供するために、西京区福祉のまちづくり学校を開催しました。

日時	会場	内容と講師
3月14日(月) 午後1時30分～ 4時30分	西京区役所 大会議室	「悩み、かかえていませんか」 講師：川中大輔氏（シチズンシップ 共有企画）

(5) 学区社会福祉協議会活動への助成

ア. 基本助成金の交付

イ. 小地域福祉活動総合推進事業助成金の交付

(※寝具クリーニングサービス事業助成含む)

ウ. 健康すこやか学級事業助成金の交付

(6) 各種地域福祉研修の機会を提供

京都市社会福祉協議会と共催した「市・区社協役員セミナー」をはじめ、本会役員、区民への参加を促進しました。

3. ボランティア活動の発展

(1) 西京区ボランティアセンター運営委員会の開催

平成21年度に引き続き、運営委員会を実施し、ボランティアセンターの事業評価及び平成23年度事業に向けた事業検討を行いました。

【開催日】平成22年12月9日（木）10:00～12:00

平成23年3月15日（火）15:00～17:00

【委員名】桂東学区社会福祉協議会 会長 中川 智雄 氏
松陽学区社会福祉協議会 会長 山下 重喜 氏
境谷学区社会福祉協議会 会長 松田 陽子 氏
京都手をつなぐ育成会西京支部 支部長 栗山 奎子 氏
西部地区障害者の進路保障をめざす会 代表 関根 裕子 氏
ボランティアグループ連絡会 大嶋 敏光 氏
同志社大学社会学部社会福祉学科 専任講師 永田 祐 氏
西京区役所総務課 課長 原 真弓 氏
西京区役所まちづくり推進課 課長 天野 和之 氏

(2) ボランティアグループ連絡会の開催

グループ相互の交流を通じて連携を深めるとともに、西京区内におけるボランティア活動の振興と発展を促進する為、ボランティアグループ連絡会を開催しました。

各グループの取り組みや課題等についての意見交換を行うとともに、「京都市西京区総合防災訓練」や「西京・福祉フェスタ2011」の企画検討を行いました。

【構成団体】ジョイント、拡大写本るーぺ・京都、手話学習会みみずく西京支部、
洛西手話サークルたけのこ、手話サークルサンシャイン、
洛西ボランティア友の会、リトルトータス、なんじゃもんじゃ、
桂児童館ボランティアサークル焼肉定食、イービーサンクラブ、
障害児ボランティアサークルプラネット（計11団体）

【実施日】平成22年5月31日（月）、7月26日（月）、9月27日（月）、11月15日（月）

平成23年1月24日（月）、3月28日（月）

【場 所】西京区役所、洛西支所、京都市西京老人福祉センター

【内 容】・「西京区ボランティアセミナー」の企画検討

- ・「西京区総合防災訓練」での訓練内容検討
- ・「西京・福祉フェスタ2011」の企画検討
- ・「ボランティアセンター運営委員会」に向けた意見交換 など

(3) ボランティア情報紙「ぼらぼらアンテナ」の発行

区内で行われているボランティア活動の紹介や、ボランティア活動に必要な情報の提供を行うために、ボランティア情報紙「ぼらぼらアンテナ」を発行しました。

今年度からは、区社会福祉協議会の広報紙「陽だまり通信」の1ページとして配布することで、フルカラー紙面に変更するとともに、より多くの方の眼に触れる機会を創出できました。

【発行月】平成22年5月, 11月

平成23年3月

【発行部数】52,600部

(4) インターネットによる情報発信の実施

区内のボランティアグループに関する情報や、ボランティア活動を円滑に進めるために活用できる情報、また、西京区ボランティアセンターが行っている事業の情報などを適切に入手できるよう、ホームページを活用した情報発信に努めました。

(5) 書いて伝えるボランティア講座の開催

当事者による講演や、要約筆記の体験などを通じて、中途失聴者・難聴者への理解と支援を広めるための講座を、当事者団体とボランティアグループの協力のもと開催しました。

【日 時】平成23年3月30日(水) 13:30～16:30

【場 所】京都市西文化会館ウエスティ 創造活動室

【協 力】京都市中途失調・難聴者協会 西京支部

要約筆記サークル「かたつむり」西京支部

【参加者】12名

(6) 夏休みキッズボランティアの開催

福祉施設での体験を通して、福祉への関心や理解を深め、高齢者や障害者との共生の心を育むことを目的とし、川岡東小学校の6年生を対象に、総合福祉施設京都桂川園の協力のもと、夏休みキッズボランティアを開催しました。

【日 時】オリエンテーション：平成22年7月22日(木) 14:00～16:00

体 験：平成22年7月23日(金)～8月20日(金)

卒 業 式：平成23年3月24日(木) 14:00～15:30

【場 所】総合福祉施設 京都桂川園

【協 力】総合福祉施設 京都桂川園

京都市立川岡東小学校

【参加者】 11名

(7) コラボレーションスクールの実施

年間カリキュラムとして福祉教育を実施し、福祉への関心や理解を深め、高齢者や障害者との共生の心を育むことを目的とし、京都市立桂徳小学校と協働してコラボレーションスクールを実施しました。

【日程／講師】

視覚障害：平成22年7月8日（木） 講師：松永 信也 氏

聴覚障害：平成22年7月13日（火） 講師：村上 吉一 氏

高 齢：平成22年7月15日（木） 講師：桂徳学区社会福祉協議会

身体障害：平成22年7月20日（火） 講師：岩本 正一 氏・永子 氏

分散学習：夏休み～平成23年1月上旬

学習発表会：平成23年1月28日（金）

【場 所】京都市立桂徳小学校 他

【協 力】京都市立桂徳小学校

(8) 西京・福祉フェスタ2011～みて・きいて・ふれあって・あたたかいまちづくり～の開催

区民が福祉やボランティア活動について知り、福祉施設やボランティアグループ等がお互い理解を深め、より福祉活動の輪が広がることを目的に西京・福祉フェスタ2011を開催しました。

【開催日】平成23年3月5日（土）

【場 所】ホテル京都エミナース1階 明治アニバーサリーホール

【内 容】◆ふれあいステージ

保育園児による合唱／日本舞踊西川流舞踊小唄／レクリエーションダンス（打手出洋会）／ふれあいダンスパフォーマンス（キューティーガールズ～パフォーマンスキッズ～）／フラダンス（レファ・フラサークル）／手話コーラス（西京区手話サークル連絡会 みみずく、サンシャイン、たけのこ）

◆ふれあいひろば

西京区内にある作業所や福祉施設、ボランティアグループ、当事者団体などによる活動紹介や物品販売、また手作り体験や遊べるコーナーなどの実施。

◆ボランティアひろば

手引き体験、点字体験、拡大写本展示、手話体験を実施。

(9) ボランティア活動に関する相談・活動紹介・情報提供等の実施

西京区内のボランティアに関する問い合わせに対して、必要な情報を提供するとともに、適切なボランティアコーディネートを行いました。

また、民間助成団体が実施する助成金の情報なども提供しました。

【相談総件数】 4 2 6 件

(10) ボランティア活動振興援助の実施

ボランティアグループに対し、会議室や印刷機、また各種備品の貸出しを行い、活動の振興援助に努めました。

【会議室の貸出し】 8 7 件

【印刷機の貸出し】 1 6 7 件

【備品の貸出し】 9 9 件

【貸出し備品】 印刷機，液晶プロジェクター，スクリーン，車イス

(11) ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動中のリスクに対して金銭的な補償をするボランティア保険や福祉行事保険の加入受け付けをすると共に、ぼらぼらアンテナなどを活用して周知に努めました。

【受付件数】 ボランティア保険： 7 5 団体 / 1 3 4 3 名

福祉行事保険： 1 1 2 件 / 5 8 7 4 名

(12) 学区域での居場所づくり活動の促進

学区に住む誰もが集い、交流できる居場所を学区域に作る活動を促進しました。

【実施学区】 桂学区，松尾学区，嵐山東学区，福西学区

(13) 地域包括支援センターと連携した要配慮者支援学習会の実施

災害時に高齢者を対象とした支援活動が円滑に推進できるよう、地域包括支援センターと連携して学習会を実施しました。

【日 時】 平成 2 3 年 3 月 3 0 日 (水) 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0

【場 所】 西京区役所 洛西支所 2 階 B 会議室

【参加団体】 北部包括支援センター

南部包括支援センター

桂川包括支援センター

沓掛包括支援センター

境谷包括支援センター

(14) 災害時要配慮者に関する講演会の開催

被災後に長く続く復興の時期に焦点をあて、西京区がより良い復興を遂げられるよう、過去の災害からの復興事例を紐解き、要配慮者支援を含めた地域福祉をどのように推進していくべきなのかを考える講演会を実施しました。

【日 時】平成23年1月21日（金）14:00～16:00

【場 所】京都市西文化会館ウエスティ 創造活動室

【講 師】同志社大学 社会学部 教授 立木 茂雄 氏

【参加者】82名

(15) 西京区総合防災訓練への参画

西京区内の当事者団体や西京区ボランティアグループ連絡会と連携して、西京区総合防災訓練に参画し、要配慮者支援の訓練などを行いました。

【日 時】平成22年11月28日（日）8:30～12:00

【会 場】一次避難会場：京都市立桂東小学校

広域避難会場：京都市立川岡小学校

【参加者】42名

(16) 要配慮者支援学習会への講師派遣

①視覚障害者支援ボランティア「ジョイント」の学習会

【日 時】平成22年7月12日（月）9:30～12:00

【場 所】京都大学 ローム記念館

②桂東学区社会福祉協議会 健康すこやか教室

【日 時】平成23年9月10日（金）10:00～11:30

【場 所】北川会館

③聴覚障害者協会 西京支部の学習会

【日 時】平成22年10月9日（土）13:30～16:30

【場 所】ふれあい会館 研修室1

(17) 障がい児・者レクリエーション事業の実施

障がいのある子どもたちと、その親を対象とした外出レクリエーションを、京都桂川ロータリークラブの協力のもと実施しました。

【実施日】平成22年10月17日（日）

【場所】・なばなの里

・信楽陶苑たぬき村

【参加者】・障がいのある子どもと親、兄弟姉妹 45人

・ボランティアなど 11人

4. 地域福祉ネットワークの強化

(1) こころに病のある人が地域で安心して暮らせるようにする会への参画

西京保健所、洛西保健所、精神障害者地域生活支援センター西京とともに事務局を担い、関係機関や団体に呼びかけ、心の病について住民の理解を深めるとともに、こころに病のある人が安心して暮らせる地域づくりを目指して取組みを行いました。

①企画運営委員会の開催

毎月1回、こころの病のある当事者と家族、社会復帰施設や関係団体、行政機関の参加のもと事業内容や会の運営について検討をしました。

【委員会参加団体】

当事者、家族会なんてんの会、友輪館、たんぼぼハウス、西山高原工作所、京都市西部精神障害者地域生活支援センター西京、西京区民生児童委員会、西京地域女性連合会、西京保健協議会連合会、西京・洛西保健センター、西京区社会福祉協議会

②全体会議の開催

【開催日】平成23年3月3日（金）

【場所】西京区役所 2階 中会議室

【参加者】会を構成する当事者、家族会、福祉施設、関係団体・機関

【内容】・平成22年度活動報告

・平成23年度活動計画

・役員改選

・意見交換

テーマ「こころの病のある人が地域で安心して暮らせるようにする会で取り組めること」

③小さな秋のこころまっりの開催

出会いとふれあい・交流の場をテーマに、こころに病のある当事者、家族、関係機関が集まり、「小さな秋のこころまつり」を実施しました。

ゆったりリズム体操、チーム対抗スカイクロス、チームごとの交流、西京音頭など、当事者と参加者が一緒に参加できる内容を企画しました。最後に表彰式を予定していたので、よりチーム意識がめばえ、自然と当事者と参加者が一つになることができました。

- 【実施日時】 平成22年9月17日（金）午後1時30分～午後3時30分
- 【場 所】 桂川地域体育館（上桂公園北側）
- 【参加者】 159名
- 【内 容】
 - ・開会挨拶（有志）
 - ・ゆったりリズム体操（地域生活支援センター西京）
 - ・スカイクロス（松陽スカイクロスクラブ）
 - ・交流会
 - ・西京音頭（地域女性会）

④学習会

こころの健康講座「統合失調症講座」

- 【実施日】 平成22年10月21日（木）
- 【場 所】 京都市西文化会館 ウェスティ 創造活動室
- 【参加者】 183名
- 【内 容】
 - ・医師の講話（杉本医院 吉田一生医師）
 - ・体験発表・活動報告（家族会・各施設から）
 - ・自主作品販売

⑤地域懇話会（桂学区社会福祉協議会主催）

- 【実施日】 平成23年1月20日（木）
- 【場 所】 桂小学校ふれあいサロン
- 【参加者】 72名（地域、当事者、家族）
- 【内 容】 ミニ講座（西山病院 島田医師）・体験発表（当事者）・懇談・交流

⑥通信の発行

- 【発行数】 年3回発行
- 【発行月】 6月、9月、2月
- 【内 容】 毎月1回（第2火曜日）広報誌発行委員会を開催。掲載記事の内容検討や取材、紙面割り、発送作業に至るまで当事者と事務局が協働して行いました。

（2）西京区子育て支援ネットワーク連絡会の協働運営及び活動の推進

平成19年度に掲げた西京区内の関係機関が互いに知り合うという全体テーマを継承しつつ、子育て中の親子を実際に支援する関係機関など（子ども支援センター、保健所、保育所、児童館、民生児童委員、学区社会福祉協議会等）を対象に以下のとおり定例連絡会を開催しました。

①定例連絡会（年4回実施）

第1回定例連絡会

- 【実施日】 平成22年8月23日（月）
- 【場 所】 西京区役所 2階 大会議室
- 【内 容】 要保護児童対策地域協議会における連携の課題
- 【講 師】 龍谷大学社会学部臨床福祉学科 准教授 山田 容 氏

第2回定例連絡会

- 【実施日】 平成22年10月15日（金）
- 【場 所】 洛西総合庁舎 2階 大会議室
- 【内 容】 学校と地域のネットワークについて
- 【講 師】 甲子園大学 現代経営学部医療福祉マネジメント学科長 坂本 正子氏
桂坂児童館 海原館長
新林保育園 圓山主任
児童養護施設つばさ園 石塚施設長

第3回定例連絡会

- 【実施日】 平成22年12月15日（火）
- 【場 所】 洛西総合庁舎 2階 大会議室
- 【内 容】 発達障害のフォローのネットワークについて
- 【講 師】 京都市発達障害者支援センターかがやき 宮部 真弓 氏
桂坂子育て応援サロン運営委員会 木村順子氏

第4回定例連絡会

- 【実施日】 平成23年2月18日（金）
- 【場 所】 京都市西文化会館ウエスティ創造活動室
- 【内 容】 地域の子育て支援サロン交流会
- 【講 師】 ママ・ちゃいるど大原野 斉藤 晴美 氏
檜原じゅげむ 小石 敦子 氏
京都市久世第二保育所 加藤加世子 先生

②子育てサロン事業の実施促進・支援

身近な地域で子育てに関する情報交換や交流ができるように、子育てサロン事業の実施促進・支援を行いました。

今年度は、開始後まもないサロンを中心に、運営についての相談等を行いました。また、全学区で実施されることとなったので、サロン同士の交流・横のつながり、また関係機関とのつながりをつくる機会として交流会を行いました。

【実施学区】（17学区） 桂、桂川、桂東、桂徳、川岡、川岡東、檜原、松尾、松陽、

嵐山東、大枝、桂坂、新林、境谷、福西、竹の里、大原野

(3) 西京障害児者地域生活支援ネットワーク会議への参画

西京区内の障害児者をサポートする関係機関や施設が集い、障害分野以外の福祉分野について知識を共有し学習しました。

①障害児者地域生活支援ネットワーク運営会議

ネットワーク会議に向けての事務局会議の開催をしました。

【第一回】 平成22年5月27日 地域生活支援センター西京

【第二回】 平成22年9月21日 地域生活支援センター西京

【第三回】 平成23年3月15日 地域生活支援センター西京

②障害児者地域生活支援ネットワーク会議

【場 所】 洛西支所 大会議室

【実 施 日】 平成22年6月17日

【内 容】 ・今年度ネットワーク会議について
・自立支援協議会報告 他

【場 所】 洛西支所 A会議室

【実 施 日】 平成22年10月15日

【内 容】 ・自立支援協議会全体報告
・テーマ別分科会

①医師と腹を割って話そう！

②利用者の就労・活動（意欲）の継続手法

(4) 地域包括支援センター会議・地域ケア会議への参画

①地域包括支援センター会議

本所管内と洛西支所の2箇所に分かれて会議を実施。介護、相談、虐待状況の全体での把握、また関係機関からの高齢者の火災、健康、講座等に関する情報提供もありました。

②地域ケア会議

地域の高齢者の福祉に関する生活課題を把握し、そのニーズの早期発見及び迅速に対応できる体制作りとともに、関係者の資質向上を図ることを目的に参画しました。

◇京都市桂川地域包括支援センターエリア（桂徳、桂東、川岡、川岡東）

【場 所】 西京区役所会議室、桂川園会議室、桂徳自治会館

【実 施 日】 平成23年3月8日（4学区合同会議）

学区ごとの会議（桂東学区：6月28日、10月25日）

（桂徳学区：6月14日、11月22日）

（川岡学区：6月21日、11月8日）

（川岡東学区：7月12日、11月15日）

◇京都市西京・北部地域包括支援センターエリア（松尾、松陽、嵐山東）

【場 所】 西京区役所会議室、松尾自治会館、嵐山東自治会館

【実 施 日】 （3学区合同会議実施なし）

学区ごとの会議（松尾学区：7月6日、10月5日）

（松陽学区：7月21日、2月21日）

（嵐山東学区：7月20日、11月2日）

◇京都市西京・南部地域包括支援センターエリア（桂、桂川、樫原）

【場 所】 桂小学校ふれあいサロン、桂川自治会館、樫原自治会館

【実 施 日】 （3学区合同会議実施なし）

学区ごとの会議（桂学区：6月3日、2月25日）

（桂川学区：6月22日、2月3日）

（樫原学区：7月23日、10月8日、11月26日）

◇京都市沓掛地域包括支援センターエリア（桂坂、大枝、新林、福西）

【場 所】 洛西支所会議室、桂坂自治会館

【実 施 日】 平成23年2月3日（4学区合同会議）

学区ごとの会議（桂坂学区：7月8日、10月7日）

（大枝学区：7月9日、11月4日）

（新林学区：7月8日、10月14日）

（福西学区：7月15日、10月28日）

◇京都市境谷地域包括支援センターエリア（境谷、竹の里、大原野）

【場 所】 洛西支所2階大会議室

【実 施 日】 （3学区合同会議実施なし）

学区ごとの会議（境谷学区：6月8日、10月12日、2月8日）

（竹の里学区：6月22日、10月26日、2月22日）

（大原野学区：6月14日、10月18日、2月14日）

（5）西京区認知症地域ケア協議会への参画

地域における認知症の方の早期発見及び認知症になっても安心して過ごせる西京区になることを目的にする協議会に参画しました。

◇西京区認知症地域ケア協議会総会及び関係者研修会

【実施日】 平成22年6月19日（土）

【場 所】 京都市西文化会館ウエスティ

【内 容】 平成 21 年度事業報告、平成 22 年度事業計画

講演「認知症の人と家族を支える地域づくりー関係する人々に望むことー」

公益工団法人 認知症の人と家族の会代表理事 高見 国生 氏

◇西京区民公開講座

【実施日】 平成 22 年 9 月 4 日（土）

【場 所】 京都市西文化会館ウエスティ

【内 容】 講演 長谷川和夫先生

◇事例検討会 11月25日

◇勉強会 2月5日、2月19日

◇世話人会 5月8日、1月22日

◇実行委員会 5月12日、8月31日、11月25日、3月1日

(6)「西山文化」創造区民会議への参画

区基本計画において示されている、誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくりが推進されるよう「西山文化」創造区民会議及び西京まち・ひと・情報データベース推進部会に参画しました。

(7)西京区地域福祉推進委員会との連携

本年度は、老々介護・男性介護者の問題をテーマにシンポジウムを開催しました。また、京（みやこ）・地域福祉パイロット事業についての審査を実施しました。

①シンポジウム

【実 施 日】平成 22 年 11 月 18 日（木）

【場 所】京都市西文化会館ウエスティ 大ホール

【基調講演】

テーマ「男性介護者 100 万人の時代～介護保険の 10 年を考える～」

講 師：立命館大学産業社会部 津止 正敏 教授

②パイロット事業

事業名	実施主体
一人暮らし（独居）高齢者への「今月のおたより」	桂川福祉ネットワーク
独居高齢者が地域で安心安全に暮らす為の地域福祉推進事業	川岡学区民生児童委員協議会

5. 当事者の支援と組織化・育成援助

(1) 西京・介護者の会 虹の会 への活動支援

介護を受ける当事者や、介護者が安心して住める町になるように、西京・介護者の会 虹の会 の活動・運営に協力しました。

・15周年総会

【日程】平成22年5月22日(土)

【場所】洛西ふれあい会館 大枝の間

【内容】・平成21年度事業報告・決算報告

・平成22年度事業計画・予算

・新役員の就任

・講演会「認知症と遠距離介護～体験記～」

講演 虹の会会員 小枝指 恵子 氏

・役員月例会

【日程】毎月第一月曜

【場所】西京区社会福祉協議会2階会議室

・リフレッシュ旅行

【日程】平成23年2月14日(月)、15日(火)

【行き先】賢島、伊勢志摩

・その他

勉強会、地域交流会の実施、いどばた会議、ニュースの発行・配達

紙おむつの共同購入・配達、バザー等への参加

(2) 障がい児・者関係団体懇談会の開催

区内で活動する障がい児・者に関する当事者団体の活動状況の把握および情報の共有を目的として障がい児・者関係団体懇談会を開催しました。

【参加団体】

京都手をつなぐ育成会西京支部、京都市身体障害児(者)父母の会西京支部、西京地区障害者の進路保障をめざす会、バクバククラブ、でんでんむし、京都市立西総合支援学校

【開催日】平成22年5月12日(水)

【場 所】西京老人福祉センター 作業室

【内 容】・夏休みレクリエーション2010実施に向けて

・情報交換

(3) 当事者グループ活動支援事業の実施

当事者グループの活動を支援するために助成を行いました。

[西京介護者の会虹の会、ますかつとの会、洛西クラブ、洛西トータス、なんてんの会、西部地区障害者の進路保障をめざす会、バクバククラブ、でんでんむし、リトルペアーズ、リトルハーモニー、さくらんぼ&つくしんぼ、ウェストサイドストーリー、プラネット、福西児童館母親クラブ、りんく・りんく京都、たけのこ会、仁裕絵画研究会]

(4) 福祉関係団体育成事業の実施

福祉関係団体の活動を支援するために助成を行いました。

[西京区肢体障害者協会、視覚障害者協会西京支部、聴覚障害者協会西京支部、身体障害児(者)父母の会西京支部、手をつなぐ育成会西京支部、西京少年補導委員会、西京地区更生保護女性会、西京地域女性連合会、西京地区保護司会、西京区老人クラブ連合会、西京区保育園長会]

(5) 無認可施設支援事業の実施

無認可施設の活動を支援するために助成を行いました。

[療育作業所輪の花]

6. 生活福祉相談の推進

(1) 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）の実施

① 動向と概要

基幹型社会福祉協議会として地域福祉権利擁護事業に取り組みはじめ4年が過ぎました。右京区社会福祉協議会から業務を引き継いだ当初、7件だった契約者数は平成23年3月末には35件となり大幅な契約数の増加に繋がりました。

利用希望者の中には判断能力が低下し、日常的な金銭管理が十分に行えないだけでなく、生活に必要な福祉サービスの利用ができていない方もいます。

本事業は日常的な金銭管理が事業の核を担っているように受け取られる場合がありますが、十分に福祉サービスが利用できない利用希望者への福祉サービス利用援助も重要な業務の一つであり、利用希望者をとりまく援助者のネットワークが密になるように努めました。

利用者、利用希望者の生活全般を見渡す中で発見された生活課題については、高齢者や障がい者を支援する関係機関、行政等と連携し、課題が少しでも解決に向かうように事業推進にあたりました。

(契約件数等と生活支援員の状況 H23.3末現在)

利用者契約状況	生活支援員状況
---------	---------

22年度契約数	22年度解約数	実働件数	登録者数
14	7	35	43

(利用者の状況とサービスの提供内容 H23.3末現在)

	福祉サービス利用援助	日常的 金銭管理	通帳印鑑 の預かり	郵便物の管理
認知症高齢者等	15	15	7	15
知的障がい者	5	5	4	5
精神障がい者	10	10	6	9
その他	5	5	4	5
計	35	35	21	34

②普及啓発事業

- ・広報用のチラシ作製

新規利用希望者やその家族、関係機関への事業説明のために広報用のチラシを作成しました。

- ・説明会の実施

居宅事業所連絡会、当事者団体勉強会、医師会勉強会、老人福祉委員学習会において事業説明を行い事業の啓発に努めました。

- ・生活支援員新聞の発行

登録中の生活支援員、関係機関等に生活支援員新聞を発行し、事業実施状況の広報に努めました

【生活支援員新聞発行回数】 3回

【発行月】 6月、11月、3月

【発行先】 登録中の生活支援員および区内の関係機関

③支援内容の充実

利用希望者への支援がスムーズに開始されるように、西京区社会福祉協議会事務局内において、毎月一回の定例会議を行い、相談ケースについて検討を行いました。また、既に契約しているケースについての支援内容の見直しも会議の場で定期的に検討しました。

④人材の育成

- ・生活支援員研修会の実施

生活支援員のスキルアップを目的に生活支援員研修を開催しました。

【日程】 平成23年2月23日

【対象】 登録中の生活支援員

【内容】

「高齢者の生活を支える仕組み～後見人制度について～」

1) 成年後見人制度概要

講師：京都市西京北部地域包括支援センター 社会福祉士 松崎 才枝氏

2) 実際の後見人業務

講師：京都社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ 一酒穂 光彦氏

・おしゃべり会の実施

【日程】 ①平成22年7月23日②7月27日③平成23年2月23日

【対象】 登録中の生活支援員、関係機関

【参加者】 ①9名②4名③14名

⑤事業運営体制の強化

- ・支援内容に関する定期的な評価
- ・新規利用希望者に対する迅速な対応方法の検討
- ・事務局会議の徹底

(2) 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者、障害者または高齢者の世帯を対象に、民生児童委員会の協力のもと資金の貸付を行いました。

平成22年度生活福祉資金について相談等の総件数 273件

[面接実数・申請件数]

資金の種類		面接	申請
福祉資金	生業費	10	0
	技能習得費	6	0
	住宅費	13	1
	福祉用具購入費	1	0
	障害者自動車購入費	7	2
	中国残留邦人年金追納費	0	0
	療養費	20	0
	介護等費	2	0
	災害救援費	0	0
	冠婚葬祭費	6	2
	転宅費	30	8
	支度費	2	0
	一般福祉費	20	3
修学資金	教育支援費	61	37
	就学支度費	61	37

緊急小口資金	15	3
不動産担保型生活資金	5	0
その他（離職者支援資金など）	14	0
合 計	273	93

7. 区民への福祉サービス事業の実施

(1) 西京区福祉送迎サービス事業の実施

公共交通機関の利用や家族の送迎が困難な高齢者や障がいのある方などを対象に、運転ボランティアによる送迎サービスを行いました。

【利用件数】 201 件

【利用内容】・通院：164 件

・リハビリ：37 件

【利用登録者】 26 名

【ボランティア登録者】 12 名

【送迎車両】 リフト付ワゴン車：1 台

軽自動車：2 台(内 1 台はリフト付)

(2) 運転ボランティア懇談会の開催

西京区福祉送迎サービスを円滑に実施するための情報交換や、ボランティア登録者への技術支援などを目的とした運転ボランティア懇談会を開催しました。

【日 時】 平成 23 年 3 月 25 日（金）14:00～15:00

【場 所】 西京区社会福祉協議会 2 階 会議室

【参加者】 4 名

8. 啓発活動の推進及び福祉情報の提供

(1) 第 18 回西京区社会福祉大会の開催

区内の社会福祉関係者が一同に会し、今後の地域福祉課題について共に考え、決意を新たにするとともに、多年に渡って社会福祉の発展に功績のあった方々を讃えるために開催しました。

【実施日】 平成 23 年 3 月 5 日（土）

【場 所】 京都エミナース 3 階平安の間

【内 容】・功労者顕彰

学区社会福祉協議会役員功労者 5 名

民生児童委員功労者 3 名

社会福祉事業・関係団体功労者 5 名

社会福祉活動ボランティア功労者 57名

社会福祉活動協力者 2団体

- ・ 祝辞
- ・ 来賓紹介、主催者紹介
- ・ 受賞者代表挨拶
- ・ 大会宣言
- ・ 記念講演 テーマ：地域を支える「遠慮がち」な関わりとつながり
個人の「心の畏」を紐解く7つの視点
講 師：山口 洋典 氏（同志社大学大学院 総合政策科学
研究科准教授）

【参加者】 250名

(2) 機関紙「陽だまり通信」の発行

・ 第37号発行

【発行日】 平成22年6月

【発行部数】 52,600部

【内 容】 ・ ホームページリニューアルのお知らせ
・ 平成21年度事業報告
・ 平成21年度決算
・ 桂学区社会福祉協議会
桂坂社会福祉協議会活動紹介
・ 知恵シルバーセンター紹介
・ 拡大写本るーぺ活動紹介

・ 第38号発行

【発行日】 平成22年11月

【発行部数】 52,600部

【内 容】 ・ 赤い羽根共同募金の協力依頼
・ 平成22年度学区社会福祉協議会活動交流会報告
・ 嵐山東学区社会福祉協議会
竹の里学区社会福祉協議会活動紹介
・ 送迎ボランティア募集記事
・ 洛西手話サークルたけのこ活動紹介

・ 第39号発行

【発行日】 平成23年3月

【発行部数】 52,600部

【内 容】 ・赤い羽根共同募金の報告
・西京区災害時要配慮者支援シンポジウム報告
・桂東学区社会福祉協議会
福西学区社会福祉協議会活動紹介
・視覚障害者支援ボランティア養成講座募集記事
・ボランティア保険紹介

(3) 「障害者週間」啓発運動の実施

11月27日、阪急桂駅周辺において、身体障害者団体連合会や手をつなぐ育成会等から多くの参加を得て、障がい児者福祉の向上のための啓発活動を行いました。

(4) らくさいさくら祭2010への協力

西京区社会福祉協議会より、関係するボランティアグループ・福祉施設を推薦し、福祉体験や授産品販売等を行い、福祉啓発に取り組みました。

【実施日】 平成22年4月3日（土）・4日（日）

【場 所】 ラクセーナ付近

(5) 西京区民ふれあいまつりへの協力

野外ブースの出店について、西京区社会福祉協議会に關係するボランティアグループ、障害者の作業所を推薦しました。また、本会としても「福祉なんでも相談」のブースを設け、区民の相談を受け付けるとともに、社会福祉協議会活動の啓発に努めました。

【実施日】 平成22年11月20日（土）

【場 所】 ウエスティ付近

社会福祉法人京都市西京区社会福祉協議会
平成22年度一般会計収入支出決算総括表

会計名	収入決算額	支出決算額	差引額
一般会計	66,308,821	62,836,319	3,472,502